



各 位

2021年2月15日

会 社 名 シリウスビジョン株式会社
代表者名 代表取締役 辻谷 潤一
(JASDAQ・コード番号 6276)
問合せ先 専務取締役企画管理本部長 日沼 徹
電話番号 (045)595-9288

2020年12月期連結業績と前期実績値との差異並びに 剰余金の配当(期末配当)に関するお知らせ

2020年12月期連結業績と前期実績値との差異、並びに2020年12月31日を基準日とする剰余金の配当(期末配当)について、下記の通り決議致しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期連結業績と前期実績値との差異 (連結)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------|--------|------|------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 |
| 2020年3月期(A) | 4,704 | 21 | 35 | △61 | △14.51 |
| 2020年12月期(B) | 2,691 | △201 | △153 | △77 | △18.03 |
| 増減値(B-A) | △2,012 | △223 | △189 | △15 | |
| 増減率(%) | — | — | — | — | |

(差異の理由)

2020年12月期通期の連結業績は、決算期の変更に伴い2020年4月から2020年12月までの9ヶ月間の変則決算となっております。また、2020年3月末に実施いたしましたIMR事業(2020年3月期売上1,418百万円)譲渡の影響、2020年2月に実施いたしましたM&Aによるウェブインパクト社(2019年12月期売上196百万円)譲受の影響、例年に需要の高まる1~3月期の業績が含まれていないこと、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内外の受注・販売活動の影響等により、2020年3月期との連結業績に比べ大きな差異が発生いたしました。

2. 2020年12月期剰余金の配当（期末配当）について

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2020年11月16日公表) | 前期実績 |
|----------|-------------|----------------------------|------------|
| 基準日 | 2020年12月31日 | 同左 | 2020年3月31日 |
| 1株あたり配当金 | 7.5円 | — | 10.0円 |
| 配当金総額 | 32百万円 | — | 42百万円 |
| 効力発生日 | 2021年3月24日 | — | 2020年6月26日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様には安定した配当を継続実施していくことを基本方針としております。

当社は、2016年3月期より（2017年3月期12.5円記念配当を除く）、10円配当を実施いたしましておりますが、2020年度より決算期を3月31日から12月31日に変更したため、2020年12月期は9ヶ月（2020年4月1日から同年12月31日）の変則決算となっております。このため、当期（2020年12月）の配当について、期間按分し、1株当たり7円50銭とすることといたしました。

なお、本件につきましては、2021年3月に開催予定の第42期定期株主総会に付議する予定であります。

3. 今後の見通し

2021年12月期の当社グループの業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

以 上